

ご家族との外出や外食を楽しみにされている M さんをご紹介します。お会いした時は嚥下機能の低下があり食事量も少なく点滴や吸引、水分にトロミをつけたり、食形態も工夫が必要な状態でした。奥様のご希望として「口から好きなものを食べさせてあげたい」に応えるため、当院管理栄養士・訪問歯科さん・訪問看護さんと協力し在宅療養が開始になりました。

食形態の指導や、嚥下機能の確認・義歯の作成等行っていただき、度々誤嚥性肺炎を起こすこともありましたが、奥様が毎回の食事を愛情込めて準備してくださいました。皆さんのサポートもあり徐々に嚥下機能も回復しそれに伴い、基本動作(起き上がり・立ち上がり)も向上、リハビリも開始され意欲的に取り組み、今では近所に奥様と散歩に出かけられるのを楽しみにされてるほどです。

3人の息子様のご家族も協力的で、週末ごとに交代で会いに来てくださり、M さんご夫婦を支えています。奥様に「良くなって嬉しい」と言っていたのですが、それは奥様や息子様のご家族の支え、M さんの頑張られた結果だと思えます。これからも笑顔の素敵な M さんにお会いするのを楽しみにしています。



クリニックからのお知らせ

《書籍のご案内》



在宅医にとって患者さんをご自宅で看取らせていただくということは、信頼していただき最後まで安心してすごすことを支えることができた一つの証であると思っています。決して『在宅看取りの数が多い診療所＝良い在宅診療所』というわけではありませんが、患者様やご家族が診療所を選択する際の判断材料にはなるとしています。

この書籍は在宅医療や在宅看取りに関して全国の状況がわかる唯一の貴重な書籍でした。しかし残念ながら「在宅医療ガイド」は今回で休刊となります。2024年版も在宅医療の最新事情や当院の患者様の取材記事など盛りだくさんの内容になっています。一家に一冊保存版として置いていただければと思います。

また当院を巣立ったOBの方々も、日々患者様やご家族と向き合い、在宅医療で地域貢献されていることをうれしく思います。

■ 在宅看取り数(全国) ■

2021年7月～2022年6月

みらい在宅ケアクリニック	神奈川	507
坂の上ファミリークリニック	静岡	500
やまと診療所	東京	496
あおぞらクリニック埼玉	埼玉	482
いしが在宅ケアクリニック	三重	473

■ 在宅看取り数(当院OB) ■

2021年7月～2022年6月

しろひげ在宅診療所	東京	228
どんぐり診療所	いなべ	133
おがわ内科呼吸器内科医院	京都	119
おひさま在宅クリニック	松阪	109
みえ在宅医療クリニック	亀山	87
いしぐろ在宅診療所岡崎	岡崎	61

※週刊朝日MOOKさいごまで自宅で診てくれるいいお医者さん2024年版より抜粋をさせていただいた在宅看取り数の実績になります。



【発行・編集】



医療法人 SIRCUS

いしが在宅ケアクリニック

〒512-8048 三重県四日市市山城町749番地37

TEL: (059) 336-2404 FAX: (059) 336-2405

デザイン・製作 あどプランニング

いしが在宅

検索



あけまして おめでとうございます

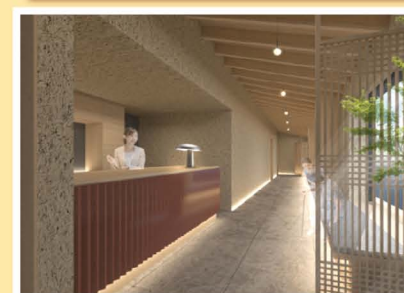


「誰もが人生の最後をすごす場所を自由に選択できる世の中にしたい、病院で8割の人が亡くなる社会を変えたい」という思いを実現するため、14年半活動してきました。

そして地域の医療介護関係者と共に協力し努力してきた結果、四日市市は病院で亡くなる方が55%と全国で最も少ない市になりました。

さらに、2024年4月1日(月)にはお隣の鈴鹿市高岡町に分院を開設し、スタッフも総勢70名前後になります。今後も一人一人が力を合わせて、さらに診療やケアの質の向上をし、地域貢献できるよう努力してまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます



医療法人SIRCUSの社会貢献活動 (2023年の寄付額 2,310,700円)

訪問診療および往診 1回あたり 100円寄付運動を継続中。

紛争、気候変動、そして食料の価格高騰により世界では食糧危機が加速しています。そのため「国連世界食糧プログラム(WFP)」に対して、日清食品、ファミリーマート、KFC、COOP、伊藤忠商事、商船三井、三菱商事さんなどと一緒に、医療法人SIRCUSもスポンサー企業として支援しています。未来を担う子供たちのために、世界が少しでもより良くなることを願いながら、日々の診療と社会貢献活動を継続していきたいと思ひます。

